

ワインが楽しめる店も多く、
横丁の雰囲気と店や料理
とのギャップも魅力。



老舗から新店まで
軒を連ねる

県内初の公設市場が起源。3坪ほどの長屋のような飲食店が100軒ほど連なる。近年は若いオーナーによる店も増え、外国人観光客も多く訪れる人気スポットに。

いろは横丁

仙台ナイト SENDAI★NIGHT

ブンヨコで
しっぽり、わいわい

お酒にぴったりの“焼きとん”も。定番から変わり種まで、お気に入りの1本を探してみては。



文化横丁



大正時代にこの地にあった映画館からその名がついた、通称「ブンヨコ」。和洋中50を超える個性的な飲食店が軒を連ねている。

昔から続く老舗も。70年以上の歴史を持つ店舗もあり、横丁の歩みを今に伝える。



仙台駅にほど近い 歴史ある横丁で



仙台朝市の西側に位置する横丁。戦後はキャバレーなどが並び賑やかだった場所が、現在では気軽な酒場から高級寿司店、アニソバーまでが並び飲食横丁として愛されている。



仙台銀座

仙台的旅は夜もおもしろい！
仙台駅周辺や東北一の繁華街・国分町など、昼間とは異なる、多彩な魅力が煌めきます。なかでも注目したいのが、昭和の風情を色濃く残す4つの横丁——文化横丁、いろは横丁、仙台銀座、東一市場。それぞれに個性豊かな店が軒を連ね、地元で愛される名店から新進気鋭の一軒まで、飲み歩くほどに発見がある横丁を“はしご”するのもおすすめ！地酒を片手にご当地グルメを堪能したり、料理人が丹精込めてつくるこだわりの逸品に舌鼓を打つひとときは、旅の思い出をぐっと深めてくれるはず。そして何よりも味わってほしいのは、人のあたたかさ。気さくな店主との会話や、たまたま隣り合ったお客さんとの楽しい交流が、旅の夜を彩ります。さあ、仙台ナイトの魅力に思う存分酔いしれましょう！



ディープな雰囲気
味わい深い

地酒に合う、宮城県産の牡蠣も。ジャンル豊かな逸品が揃う。

東一市場

仙台市役所のほど近くにある横丁。老舗の魚屋やレトロな居酒屋、フィギュアやお香の専門店、リラクゼーションなど個性豊かな店が軒を連ね、現在では若いオーナーが営む飲食店も。

